北剣連第 79 号
令和 2 年 9 月 9 日

各剣道連盟会長　様

一般財団法人北海道剣道連盟
会 長　藤 井　　稔

称号審査の候補者推薦について

来る 11 月下旬に行なわれる称号審査会にあたり、下記及び別紙要領により候補者推薦を受けます。
関係規則、要項を了知のうえ、手続き等に遺漏のないようお取計らい願います。（封筒封印、コピー添付等、確認のうえ提出してください。）
なお、特例錬士称号の推薦者に限り、先に北海道剣道連盟までお知らせください。別途推薦書をお送りします。

記

1. 称号推薦（教士・錬士）
候補者推薦書の提出期限　　令和 2 年 10 月 2 日（金）必着

2. 推薦員会の審議
候補者推薦書に基づき、推薦の可否を審議する。

3. 称号審査
一般財団法人全日本剣道連盟称号・段位審査規則及び、一般財団法人北海道剣道連盟称号・段級審査規程による。

1. 推薦基準（受審資格）
（1）錬士称号推薦者
ア．六段受有後 1 年を経過し、なお五段受有後 4 回以上全剣連または道剣連主催の指導者講習会を受講し、審判能力を有する者。
イ．五段受有者（受有後 10 年以上経過した者）で全剣連審査規則の第 8 条第 1 号の付与基準を満たし、五段受有後 4 回以上指導者講習会を受講し、年齢 60 歳以上の者。（特例錬士）

（2）教士称号推薦者
ア．七段受有後 2 年を経過し、なお錬士六段受有後 4 回以上全剣連または道剣連主催の指導者講習会を受講し、指導力を有する者。

②．審査方法

（1）錬士称号推薦者

小論文　　課題　各要項参照

字数　400 字以上 800 字以内

ア．手書による自筆（パソコン等不可）

イ．字数は**可能な限り 800 字**に近づける。

ウ．封筒（長 3）の表に剣道錬士受審（居合道・杖道）と書き、裏に登録都道府県名と氏名を表記し，封印をする。

エ．道剣連審査用として、小論文のコピーを同時に提出する。

（2）教士称号推薦者

小論文　　課題　各要項参照

字数　800 字以上 1,200 字以内

ア．手書きによる自筆（パソコン等不可）

イ．字数は**可能な限り 1,200 字**に近づける。

ウ．封筒（長 3）の表に剣道教士受審（居合道・杖道）と書き、裏に登録都道府県名と氏名を表記し封印をする。

エ．推薦書には顔写真を貼付する。

※推薦書は**道剣連規則の様式（様式集 P88 第 4 号）**と、**全剣連称号・段位様式第 4 号、第 5 号(様式集 P94・P95)**に従い個人で作成し、審査料を添えて申請すること。（特例錬士の様式は別。事前に要連絡。）

また、講習会修了書の写しを添付すること。

4．審査料

	審査料		申請剣連手数料		**道剣連払込額**
錬　士	24,200 円	－	1,500 円	＝	**22,700 円**
教　士	36,300 円	－	1,500 円	＝	**34,800 円**

北 剣 連 第 214 号
平成 30 年 1 月 24 日

各剣道連盟会長　様

一般財団法人北海道剣道連盟
会長　藤 井　　稔

称号審査の候補者推薦について

来る 5 月上旬に行なわれる称号審査会にあたり、下記及び別紙要領により候補者推薦を受けます。
関係規則、要項を確認のうえ、手続き等に遺漏のないようお取計らい願います。（封筒封印、コピー添付等、確認の上提出してください。）
なお、特例錬士称号の推薦者に限り、先に北海道剣道連盟までお知らせください。別途推薦書をお送りします。

記

1. 称号推薦（教士・錬士）
候補者推薦書の提出期限　　**平成 30 年 2 月 15 日（木）必着**

2. 推薦員会の審議
候補者推薦書に基づき、推薦の可否を審議する。

3. 称号審査
一般財団法人全日本剣道連盟称号・段位審査規則及び、一般財団法人北海道剣道連盟称号・段級審査規程による。

1. 推薦基準（受審資格）
（1）錬士称号推薦者
ア．六段受有後 1 年以上を経過し、なお五段受有後 4 回以上全剣連または道剣連(又は地方)主催の指導者講習会を受講し、審判能力を有する者。
イ．五段受有者（受有後 10 年以上経過した者）で全剣連審査規則の第 8 条第 1 号の付与基準を満たし、五段受有後 4 回以上指導者講習会を受講し、年齢 60 歳以上の者。（特例錬士）

（2）教士称号推薦者
ア．七段受有後 2 年以上を経過し、なお**錬士**六段受有後 4 回以上全剣連または道剣連(又は地方)主催の指導者講習会を受講し、指導力を有する者。

2．審査方法

（1）錬士称号推薦者

小論文　　課題　各要項参照

字数　400 字以上 800 字以内

ア．手書による自筆（パソコン等不可）

イ．必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。

ウ．字数は可能な限り 800 字に近づける。

エ．封筒長３の表に剣道錬士受審（居合道・杖道）と書き、裏に登録都道府県名と氏名を表記し，封印をする。

オ．道剣連審査用として、小論文のコピーを同時に提出する。

（2）教士称号推薦者

ア．受審申請書は自筆手書による（パソコン等不可）

イ．顔写真を貼付する。

筆記試験は別紙要項を参照。

※推薦書は**道剣連規則の様式（様式集 P88 第 4 号）**と、**全剣連称号・段位様式第 4 号、第 5 号(様式集 P94・P95)**に従い個人で作成し、審査料を添えて申請すること。（特例錬士の様式は別。事前に要連絡。）

また、講習会終了証書の写しを添付すること。

4．審査料

	審査料		申請剣連手数料		**道剣連払込額**
錬　士	23,760 円	－	1,500 円	＝	22,260 円
教　士	35,640 円	－	1,500 円	＝	34,140 円